

令和7年度
教育課程研究協議会【小学校社会】

＜全体主題＞
指導と評価の一体化を核とした
授業改善・学習改善の在り方

美濃・可茂教育事務所

1

1 学習評価の基本的な考え方

3

研修内容

【前半】 13:10~14:30

- 1 学習評価の基本的な考え方
- 2 指導と評価の一体化の具体
- 3 ICTを活用した指導と評価の工夫

【後半】 14:40~16:00

グループ協議（ワークショップ等）

2

1 学習評価の基本的な考え方

「評価」を行うというイメージ

- ・テストの採点
- ・プリントの評価
- ・作品の評価

- ・授業中の発言、読み取りの姿
- ・実技の評価



評定

4

1 学習評価の基本的な考え方

評価の役割 指導と評価の一体化

児童のよい点や進歩の状況などを積極的に評価し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすること。また、各教科等の目標の実現に向けた学習状況を把握する観点から、単元や題材などの内容や時間のまとまりを見通しながら評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を評価し、指導の改善や学習意欲の向上を図り、資質・能力の育成に生かすようにすること。

小学校学習指導要領（平成29年度告示）解説 総則編

5

1 学習評価の基本的な考え方

内容のまとまりごとの評価規準

評価したことを
指導・学習改善に生かす

指導したことを
評価し、記録に残す



参考：国立教育政策研究所「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」

7

1 学習評価の基本的な考え方

生きて働く「知識及び技能」の習得

未知の状況にも対応できる
「思考力、判断力、表現力等」の育成

学びを人生や社会に生かそうとする
「学びに向かう力、人間性等」の涵養



一人一人の児童に資質・能力が育ったのか。

指導と評価の一体化

6

1 学習評価の基本的な考え方

内容のまとまりごとの評価規準

- ・学習指導要領の目標に照らして
観点別学習状況の評価を行うに当たり、
児童が資質・能力を身に付けた状況を
表すために、
「2 内容」の記載事項の文末を
「～すること」から「～している」と
変換したもの

小学校学習指導要領解説 社会編 p34

8

1 学習評価の基本的な考え方

内容のまとめりとごとの評価規準

第3学年の内容

(1)身近な地域や市区町村（以下第2章第2節において「市」という。）の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

（ア）身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに**理解すること**。

（イ）観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などに**まとめること**。

内容の記載事項の文末を「～している」と変換

9

1 学習評価の基本的な考え方

内容のまとめりとごとの評価規準

第3学年の内容

(1)身近な地域や市区町村（以下第2章第2節において「市」という。）の様子について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

（ア）身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに**理解している**。

（イ）観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などに**まとめている**。

10

1 学習評価の基本的な考え方

内容のまとめり

【第3学年】

- (1)身近な地域や市区町村の様子
- (2)地域に見られる生産や販売の仕事
- (3)地域の安全を守る働き
- (4)市の様子の移り変わり

【第5学年】

- (1)我が国の国土の様子と国民生活
- (2)我が国の農業や水産業における食糧生産
- (3)我が国の工業生産
- (4)我が国の産業と情報の関わり
- (5)我が国の国土の自然環境と国民生活との関連

【第4学年】

- (1)都道府県の様子
- (2)人々の健康や生活環境を支える事業
- (3)自然災害から人々を守る活動
- (4)県内の伝統や文化、先人の働き
- (5)県内の特色ある地域の様子

【第6学年】

- (1)我が国の政治の働き
- (2)我が国の歴史上の主な事象
- (3)グローバル化する世界と日本の役割

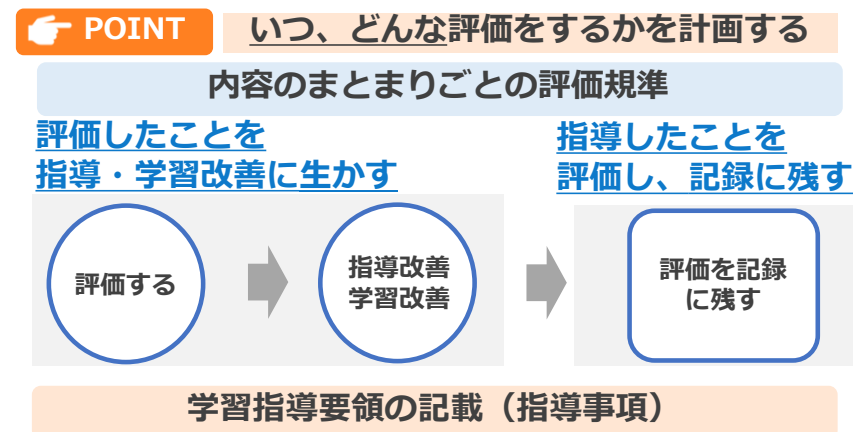
参考：国立教育政策研究所「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」

11

2 指導と評価の一体化の具体

12

2 指導と評価の一体化の具体



13

2 指導と評価の一体化の具体

POINT いつ、どんな評価をするかを計画する

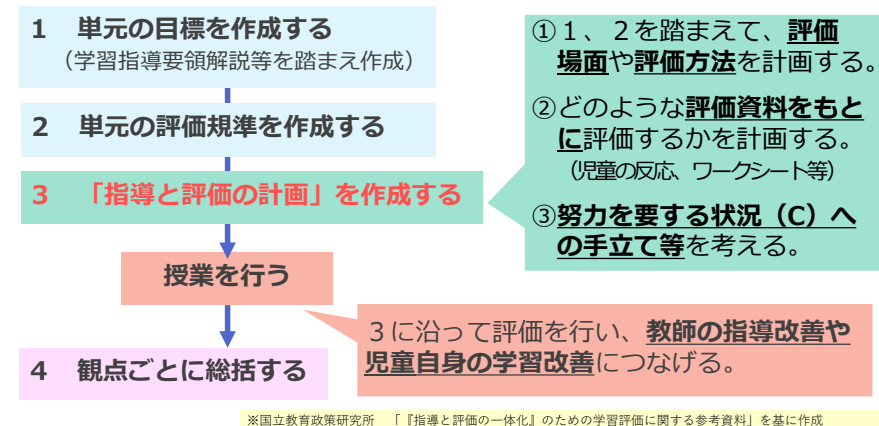
内容のまとまりごとに評価する

●…評価を指導・学習改善に生かす
○…評価を記録に残す

	導入		第一次		第二次		まとめ	
時	1	2	3	4	5	6	7	8
知識・技能		●	●	●			○	
思考・判断・表現	●				●	○		○
主体的に学習に取り組む態度	●○			●				●○

15

2 指導と評価の一体化の具体



14

2 指導と評価の一体化の具体

知識・技能 【単元名】第6学年「天皇中心の国づくり」
資料から読み取ったことをノートにまとめる場面

【単元の評価規準（知識・技能）】

①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を理解している。

②調べたことを年表や文などにまとめ、天皇を中心とした政治が確立されたことを理解している。

〔第5時 大仏造営の様子について学習する時間〕
聖武天皇の願い、大仏造営の様子と天皇の政治の広がりなどに着目して捉える

【評価規準】（第5時）
資料から必要な情報を読み取り、聖武天皇の力が全国に及んでいたことを理解している。〔ノートの記述〕

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

16

2 指導と評価の一体化の具体

知識・技能

【単元名】第6学年「天皇中心の国づくり」
資料から読み取ったことをノートにまとめる場面

【評価規準】（第5時）
資料から必要な情報を読み取り、聖武天皇の力が全国に及んでいたことを理解している。〔ノートの記述〕

〔問い〕聖武天皇はどのようにして大仏をつくったのだろう。

提示する資料：①大仏と大仏殿建立に携わった延べ人数
②大仏の材料の産出地

【おおむね満足できる状況（B）ノートの記述】

聖武天皇は、約260万人というたくさんの人の協力を得たり、九州や東北地方から材料を集めたりして、全国から人と材料を集めて大仏をつくった。聖武天皇の命令が国の人々に伝わっていく世の中になっていた。

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

17

2 指導と評価の一体化の具体

知識・技能

【単元名】第6学年「天皇中心の国づくり」
資料から読み取ったことをノートにまとめる場面

【評価規準】（第5時）
資料から必要な情報を読み取り、聖武天皇の力が全国に及んでいたことを理解している。〔ノートの記述〕

〔ノートの記述〕

金を440kg、水銀を2.5トン、銅を499トン使っている。
(T児)

おおむね満足できる状況（B）にするための指導（例）

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

19

2 指導と評価の一体化の具体

知識・技能

【単元名】第6学年「天皇中心の国づくり」
資料から読み取ったことをノートにまとめる場面

【評価規準】（第5時）
資料から必要な情報を読み取り、聖武天皇の力が全国に及んでいたことを理解している。〔ノートの記述〕

〔ノートの記述〕

聖武天皇は、のべ約260万人というたくさんの人々を集めて大仏をつくった。また、全国から金属を集めて大仏をつくることができた。(S児)

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

18

2 指導と評価の一体化の具体

知識・技能

おおむね満足できる状況（B）にするための指導（例）

【単元名】第4学年「ごみの処理と利用」
①全体交流で教師が働きかける場面

【単元名】第4学年「ごみの処理と利用」
②グループ交流で話し合っている場面

20

2 指導と評価の一体化の具体

思考・判断・表現

【単元名】第5学年「米づくりのさかんな地域」
品種改良について調べる場面

【単元の評価規準（思考・判断・表現）】

- ①生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して問いを見だし、食料生産に関わる人々の工夫や努力について考え、表現している。
- ②食料生産と国民生活を関連付けて、食料生産が国民生活に果たす役割や食料生産に関わる人々の働きを考えたり、学習したことを基に消費者や生産者の立場などから多角的に考えて、これからの農業の発展について自分の考えをまとめたりして、適切に表現している。

【評価規準】（第5時）

品種改良された米の特徴や試験場の人々の取組を根拠に、生産者や消費者にとっての品種改良の利点を考えている。（ノート記述、発言）

【問い】 農業試験場では、なぜ新たな品種を開発しているのだろうか。

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

21

2 指導と評価の一体化の具体

思考・判断・表現

【単元名】第5学年「米づくりのさかんな地域」
品種改良について調べる場面

【評価規準】（第5時）

品種改良された米の特徴や試験場の人々の取組を根拠に、生産者や消費者にとっての品種改良の利点を考えている。（ノート記述、発言）

【問い】 農業試験場では、なぜ新たな品種を開発しているのだろうか。

（D児）新たな品種を開発しているのは、寒さに強い米などを作りたいから。

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

23

2 指導と評価の一体化の具体

思考・判断・表現

【単元名】第5学年「米づくりのさかんな地域」
品種改良について調べる場面

【評価規準】（第5時）

品種改良された米の特徴や試験場の人々の取組を根拠に、生産者や消費者にとっての品種改良の利点を考えている。（ノート記述、発言）

【問い】 農業試験場では、なぜ新たな品種を開発しているのだろうか。

【おおむね満足できる状況（B）ノートの記述】

新たな品種を開発しているのは、おいしさや安全性など消費者が求める米にすることと、病気に強いなど生産者にとっても作りやすい米にするため。

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

22

2 指導と評価の一体化の具体

思考・判断・表現

【単元名】第5学年「米づくりのさかんな地域」
品種改良について調べる場面

【評価規準】（第5時）

品種改良された米の特徴や試験場の人々の取組を根拠に、生産者や消費者にとっての品種改良の利点を考えている。（ノート記述、発言）

（D児）新たな品種を開発しているのは、寒さに強い米などを作りたいから。

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

24

2 指導と評価の一体化の具体

主体的に学習に取り組む態度

【単元名】第3学年「事故や事件から人々の安全を守る」
前単元の学習を振り返り、本単元の予想や学習計画を立てる場面

【学習問題】

事故や事件からわたしたちの安全を守るために、だれが、どのようなはたらきをしているのだろう。

【評価規準】（第1時）
前単元で立てた追究の過程を振り返り、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。〔発言、ノートの記述〕

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

25

2 指導と評価の一体化の具体

【評価規準】第1時

前単元で立てた追究の過程を振り返り、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。〔発言、ノートの記述〕

X児

火事的时候は、だれが、どこで、どのような働きをしているか、授業や見学で調べたよ。事故や事件も、きっと、警察や地域の人たちの働きがあると思う。また教科書や見学をして解決していきたい。

評価のポイント
前単元の学習状況を振り返り、学習問題の解決に向けて見通しをもっている

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

26

2 指導と評価の一体化の具体

【評価規準】第1時

前単元で立てた追究の過程を振り返り、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。〔発言、ノートの記述〕

Y児

事故や事件のときには、警察の人たちがはたらいていると思います。警察署の見学をしたりして調べていきたいです。

評価のポイント
前単元の学習過程の振り返りが不十分で、これまでの学習を基にした解決の見通しをもていない。

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

27

2 指導と評価の一体化の具体

【評価規準】第1時

前単元で立てた追究の過程を振り返り、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。〔発言、ノートの記述〕

Y児

事故や事件のときには、警察の人たちがはたらいていると思います。警察署の見学をしたりして調べていきたいです。

評価のポイント
前単元の学習過程の振り返りが不十分で、これまでの学習を基にした解決の見通しをもていない。

※国立教育政策研究所 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に作成

28

2 指導と評価の一体化の具体

教師は、評価規準に照らして、児童の学習の過程や成果を認め、授業の中で**価値付ける**（＝評価を即時的に児童にフィードバックする）

思考方法	教師による価値付けの内容（例）
具体	「具体例を挙げて分かりやすく説明することができましたね。」
比較	「複数の資料を比べて共通点（相違点）を見つけることができましたね。」
分類	「いろいろな考えを視点ごとに分類しているので、分かりやすいですね。」
関連	「複数の資料（既習内容、生活経験等）とつなげて考えることができましたね。」
意味	「～の理由（原因、目的等）について、事実を基に考えることができましたね。」
仮定	「もし～ならば…だろうと、予測して考えることができましたね。」
多面	「自然環境と産業だけでなく、歴史的な側面からも考えることができましたね。」
多角	「消費者だけでなく、生産者の立場からも考えることができましたね。」
総合	「話し合いを踏まえ、キーワードを使ってまとめることができましたね。」

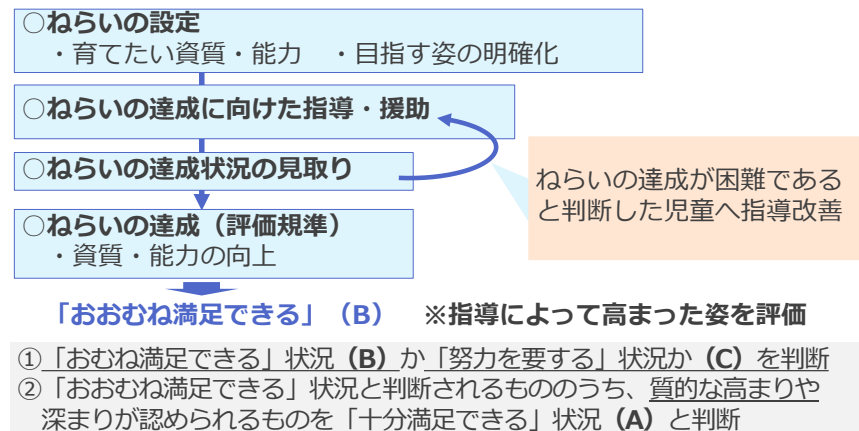
※岐阜県教育委員会 「社会科授業づくりスライド『価値付け・助言』」より

29

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

31

2 指導と評価の一体化の具体



30

3 ICTを活用した指導と評価の工夫



32

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

○前もって児童の実態を把握し、それに合わせた指導計画を立てるための評価。

アンケート機能で調査

- ・3年〇組の多くの家庭がA店で買い物をしているから、題材として取り扱ってみよう。
- ・B店で買い物をしている家庭もあるな。消費者の多様なニーズをとらえるためにも、なぜB店で買い物をするか聞いてみよう。

33

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

○前もって学習者の実態を把握し、それに合わせた指導計画を立てるための評価。

小テストの実施

- ・聖徳太子、聖武天皇、藤原道長の行った政治について復習する必要があるな。
- ・小学校での学習内容の単なる繰り返しにならないよう、当時の日本が律令国家として形づくられていったことを大きく捉えられるようにしよう。

34

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

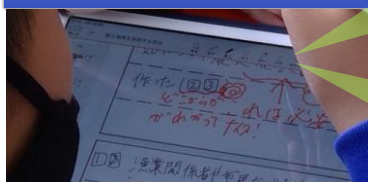
① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

○単元を通して、授業での児童の学習状況を見取り、予め立てた指導計画の修正を図りながら、指導改善につなげる評価。

協働学習支援ツール「提出箱」の活用



【即時的な価値付けの例】

- ・課題につなげて考えることができたね。
- ・2つの資料の共通点を見つけているね。
- ・違う立場からも考えることができたね。

【授業後の学習状況の把握の例】

- ・Aさんは〇〇についてももう少し理解しておくといいな。次時の導入で簡単に復習しよう。

35

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

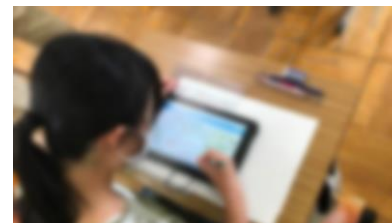
② 形成的評価

③ 総括的評価

◎社会的な見方・考え方を働かせ、「個別最適な学び」「協働的な学び」をするためのICT活用

<活用時のポイント>

- ・児童が自ら資料を選択できるようにする。
- ・複数の資料の比較・関連・総合を図る。
- ・事実の読み取りと学習課題への考察を明確にする。



端末に複数の資料を送付

36

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

◎社会的な見方・考え方を働かせ、「個別最適な学び」「協働的な学び」をするためのICT活用



インターネットを用いて情報収集

<活用時のポイント>

- ・教師が学習課題に関連するWebサイトをあらかじめ調べておき、学習の中で活用できるようにしておく。
- ・情報の出典を確認し、客観性の高い情報を扱う。
- ・著作権の取り扱いや情報モラルを確実に理解しておく。

37

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

◎社会的な見方・考え方を働かせ、「個別最適な学び」「協働的な学び」をするためのICT活用



思考ツール等を用いて情報や思考を端末上で整理

<活用時のポイント>

- ・児童自身が視点を立てて情報や考えを整理する。
- ・資料等から読み取ったことを整理する場合と考察したことを整理する場合を区別する。

38

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

◎社会的な見方・考え方を働かせ、「個別最適な学び」「協働的な学び」をするためのICT活用



共有機能を用いて協働的な追究

<活用時のポイント>

- ・仲間とともに共通の課題に向けて、ICT端末の画面を共有しながら共同編集する。

39

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

◎社会的な見方・考え方を働かせ、「個別最適な学び」「協働的な学び」をするためのICT活用



一覧表示で考えの共有

<活用時のポイント>

- ・仲間が気付いたことや考えたことと比べる。
- ・仲間の問い（なぜ、どうしたら）の答えを見出す活動を行う。

40

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価

○単元の学習が終わったタイミングで、**最終的な学習到達度を判断**する評価

蓄積した学びをアプリ等を用いて表現



【総括的な評価の例】

・当初は～と考えていたAさんだったけれど、単元末には～と考えているな。これは思考・判断・表現のBの評価規準を満たしていると言えるので、本単元の思考・判断・表現の評価をBとする。

41

3 ICTを活用した指導と評価の工夫

① 診断的評価

② 形成的評価

③ 総括的評価



42

ICTの活用

教師の指導・援助

一人一人の児童に社会科の力を付ける活用

児童の学び

個別最適な学び・協働的な学びを支える活用

○社会科で目指す資質・能力の育成

○指導と評価の一体化

(教師の指導改善)

43

ICTの活用が進んでも

地球儀の活用については、第5学年及び第6学年の目標(1)に「**地図帳や地球儀、統計(や年表)**などの各種の基礎的資料を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする」と示されている。



44

【参考資料】社会科授業づくりスライド

岐阜県総合教育センターHP

↓
関係資料

↓
各教科等

↓
社会・地歴・公民

↓
研修・授業改善関係

↓
社会科授業づくりスライド

ホーム 学習指導要領 研修・授業改善関係 教材・参考資料等 成果 links

研修・授業改善関係

社会科授業づくりスライド

- [チラシ](#)
- [問題解決的な学習](#)
- [教材研究の進め方](#)
- [単元の構想](#)
- [指導と評価の一体化](#)
- [学習課題の在り方](#)
- [見直しと振り返り](#)
- [資料の活用仕方](#)
- [ICTの活用](#)
- [導入の進め方](#)
- [疑問の在り方](#)
- [話し合い活動の在り方](#)
- [教科書の使い方](#)
- [価値付け・助言](#)

45

グループ協議（ワークショップ）について

協議Ⅰ 指導案&授業記録から読み解く「指導と評価の一体化」を図った教師の働きかけ

協議Ⅱ 9月からの実践に生かす「指導と評価の一体化」を図った授業づくり

46



諸連絡（小学校）

下記URLもしくは二次元コードから事後アンケートにお答えください。

受講後アンケート



<https://logoform.jp/form/T8mB/1097458>

岐阜県の幼児教育実態調査
「幼児期の終わりまでの育ってほしい姿」
について（小学校教諭当）



<https://forms.office.com/r/E4Kmd9mb8G>

ご回答いただいた方から終了となります。
ありがとうございました。

47